



## 南犬飼中だより

建学の精神「向い原魂」

- 物事をまじめに根気よく続けよ
- 自発的実践活動を続けよ

6月は、野や山の樹木が春に芽吹いた新緑からそれぞれの樹木の個性をあらわす深緑に変化し大きく成長するときです。燃えさかる「いのちの息吹」を感じます。この葉や枝・幹が成長する「いのちの息吹」もそれらを支える根がしっかりと大地に張り巡らされているからにほかなりません。根は大地をつかみ樹木の成長に応じて必要な栄養や水分を供給する、成長の土台ともいべき大切なものです。

浄土真宗の僧侶であり、初等教育を大切に、「いのちの教育」の実践者であった東井義雄さんは、次のように言いました。

「根を養えば 樹は自ら育つ。つまり、教育も人間が育つための土台となるものを養うことで、それが養われれば人間として自ずと育っていく」

「土台を養う」という言葉に、学力向上に向けたヒントが多く含まれていると思います。先月の学校だより第2号に掲載した本校の正門の石碑に書かれてある「其養根」と相通じるものがあります。

### 【犬中運動会】

6月1日(土)、心配された天気を吹き飛ばすかのように、清々しい天候のもと、南犬飼中運動会が開催されました。今年のスローガンは「百花繚乱～彩る個性 漲る闘志～」です。今回の運動会も、第1学年から第3学年までの縦割り団体による競技で、自己有用感を育み、所属感・連帯感を高めることを目指して実施しました。競技中盤の各学年の団体種目（1年生：綱引き、2年生：台風の目、3年生：大縄）では、熱戦に次ぐ熱戦で、観客を大いに魅了しました。各学年の競技であっても、他学年の生徒が自分の団を熱心に応援する団結力に、縦割りのよさを大いに感じ取ることができました。結果的に優勝が2団体になったことも、今年の熱戦を物語っているようです。各団の団長をはじめ、中心となる3年生がリーダーシップを大いに発揮してくれたことにより、運動会当日までの2週間での練習内容や指導ぶりに、頼もしさと逞しさが増し、大きく成長した姿を感じました。1、2、3年生が縦割りで共有したこの貴重な時間は、南犬飼中の校風を象徴する幸せな時間の共有でもありました。



1学年：綱引き「綱しか勝たん」



2学年：台風の目「ひとしの目」



3学年：大縄「想いを一つに！大縄」

### 【優勝した赤団 団長 小林 凜奈さん】

運動会で私が思ったことは、全力でみんなが協力することで、私の思う成功につながったということです。最初は赤団の団結力が足りなく、思うように指示が通りませんでした。しかし、やっといううちに赤団全体の声も大きく出るようになり、指示が通りやすくなりました。全体の行動も早くなり、とても嬉しかったです。赤団の力が深

まっていたことで、優勝につながったと思います。本当に赤団でよかったと思いました。赤団の皆さん、本当にありがとうございました。

### 【優勝した黄団 団長 斎藤 琉功さん】

僕は中学生最後の運動会で黄団団長をやりました。最初は、なかなか上手くいかなかったけれど、黄団のみんなのおかげで最後はスムーズに進行できました。特にみんなが頑張っていたのは、犬中ソーランだと思います。毎回のように声出しばかりで嫌だと思っていたかもしれません。でも、文句を言わずに行ってくれてありがとうございました。僕は本当に黄団の団長になってよかったと思います。運動会、本当にお疲れ様でした。最後の運動会で優勝できてよかったです。

### 【クエストエデュケーション（探究学習）】

6月10日（金）、2年生の総合的な学習の時間で、壬生町内7の企業の方に来校していただき、講演をしていただきました。総合的な学習では、「現代社会で働く人々の姿と自己の未来～働く人々の姿から、職業人としての自分の未来を考えよう～」という探究課題を設定し、本校の2年生一人一人が、企業の課題ミッションを達成することの喜びや充実感などを身をもって体験することを通して、自己理解を深め、現在の学習と将来の職業生活との関係についての理解を促進し、勤労観・職業観を身につけることを目的に実施するものです。生徒は、各自の希望で7の企業の中から、希望する3つの企業の講演に自主的に参加し、真剣にメモを取りながら聞き入っていました。今後、生徒は企業ミッションの課題追求に取り組み、自分たちが考える独自の企業ミッションを創意工夫しながらプレゼンテーションを行う予定です。これからの活動がとても楽しみです。

#### （協力していただいた企業）

- ・ 有限会社大森商事
- ・ 依建設株式会社
- ・ 株式会社フジカンパニー
- ・ The Salon Beauty
- ・ studio SHINBI-GAN
- ・ わんぱく公園内おもちゃ博物館
- ・ カフェ アレーズ



The Salon Beauty



有限会社大森商事

## 校長室より 「姿勢を正す」とは？

皆さんは姿勢について気付いているでしょうか？最近、子どもでも大人でも、スマートフォンやタブレット、ゲーム機などの影響で普段から前傾の姿勢になりがちです。電車やバスに乗車したときの光景を思い出してみてください。ほとんどの人が前傾姿勢になって夢中でスマホを使用していることが目に浮かんできます。ところで、姿勢の「姿」は外から見たときの形を、「勢」は内側からみながる気迫を現すそうです。つまり、「姿勢を正す」ということは、外面的な形ばかりでなく、内面的な充実が必要だということになります。また、姿勢がよいと、胴体の中の内臓などもきちんと正しい位置に収まり、内臓なども健康に機能するそうです。逆に、姿勢が悪いと、内臓が圧迫され、十分に機能できず、体の不調につながるそうです。姿勢が悪くなりがちな現在、ぜひ「姿勢を正す」ことを心がけてみてはいかがでしょうか。

## お知らせ

- ◆ 7月1～5日 部活動停止期間
- ◆ 7月4、5日（木、金） 期末テスト
- ◆ 7月10日（水） 表彰集会
- ◆ 7月12～14日 総体県大会
- ◆ 7月19日（金） 1学期終業式
- ◆ 7月22日～8月2日 三者面談